

取組事例

中標津町の地域資源を利用した交流人口の拡大及び雇用の場の確保に向けた取組 (中標津町)

中標津町では、立地条件を生かし、ゲートウェイ空港としての機能を持つ中標津空港を活用し、海外も視野に入れた観光客誘致に関係機関と協力して取り組んでいるほか、介護従事者不足による介護サービス提供への影響を防ぐため、資格取得に必須の実務者研修を地元で開催し、人材の定着と専門性の向上による介護サービスの質向上に中長期的の視点で取り組んでいる。

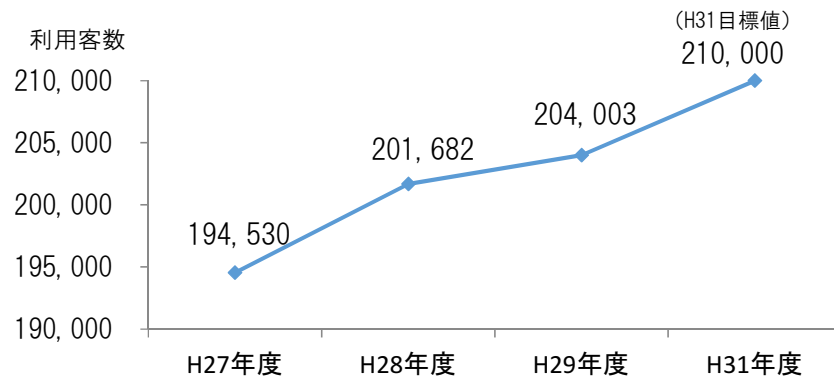
関連数値目標・KPI

	基準値 (H27)	実績 (H29)	目標値 (H31)	進捗率 (%)
中標津空港 利用客数	194,530 人	204,003 人	210,000人	97.1%

取組の推進体制

町民等の意見を幅広く反映させるために、役場と町民や有識者で構成する「中標津町総合戦略推進委員会」を設置し、検証作業を進めている。

中標津空港利用客数



中標津空港利用客数は年々徐々に増加している。

取組事例

○中標津空港利用促進による観光客の誘致

○主な取組

- ・ANAとの連携事業として広告宣伝、旅行商品企画・販売、観光客誘致の取組
- ・利用促進事業として利用促進キャンペーン、国内外旅行会社の招聘対応、海外チャーター便やFDA（フードリムエアラインズ）チャーター便の就航に向けたプロモーション活動



○主な成果

- ・中標津空港利用客数は、平成27年194,530人から、平成29年度は定期路線の東京線・札幌線のほかFDAチャーター便が67便就航するなど204,003人まで増加している

○介護人材確保育成事業

○主な取組

- ・介護人材が不足するなか、介護福祉士の資格取得に必要な実務者研修が地元で行われず、事業所及び従事者の負担感から受講者が増加しないことから、町内で研修を開催することで資格取得を促し、最終的に介護支援専門員（ケアマネージャー）の資格者増加を目指す。

○主な成果

- ・平成29年度は18名が研修を修了し、うち10名が国家試験を受験。